

一般競争入札公告

沖縄県森林資源研究センターが委託する業務について、一般競争入札（以下「入札」という。）に付するので、次のとおり公告する。

令和4年3月4日

沖縄県森林資源研究センター所長 比嘉 亨

1 入札に付する事項

- (1) 件 名 : 庁舎警備業務委託
- (2) 業務の内容 : 仕様書による
- (3) 委託期間 : 自 令和4年(2022年)4月1日 至 令和7年(2025年)3月31日
- (4) その他 : この公告は、令和4年度当初予算成立を前提とした年度開始前の事前準備手続きであり、予算成立後に効力が生じるものとし、県議会において当初予算が否決された場合は、契約を締結しないこととする。また、本契約は「沖縄県長期継続契約を締結することができる契約を定める条例」に基づく契約であり、令和5、6年度においては当該契約に係る当初予算について減額又は削除があった場合は、当該契約は解除することができるものとする。

2 入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 沖縄県庁舎警備業務委託契約に係る指名競争入札参加者の資格に関する規程（平成元年11月10日告示第808号）に基づく警備業登録業者名簿に登録された者であること。
- (2) 北部地域に支社、支店、営業所等（以下「営業所等」という。）を有し、機械警備により警備業務を行っている者であること。
- (3) 営業所等において24時間体制で待機していること。
- (4) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者に該当しない者であること。
- (5) 会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされていない者又は民事再生法に基づく再生手続き開始の申立てがなされていない者であること。
- (6) 入札参加資格申請書等の提出日まで、本県の指名停止処分等を受けていない者であること。
- (7) 次の各号に該当しないこと。
 - ア 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体またはその関係者、その他反社会勢力（以下「暴力団等反社会勢力」という）

- イ 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体。
- ウ 法人でその役員のうち暴力団等反社会勢力に属する者がいる。

3 入札参加申請及び期間

本件に係る入札に参加予定の者は、一般競争入札参加資格確認申請書及び関係書類を受付期間内に次の場所に提出すること。（郵送の場合は、書留郵便による。ただし、不備等がある場合、受付期間内に補正しなければならない。）

- (1) 受付場所：〒905-0012 沖縄県名護市字名護4605-5
- (2) 受付期間：本案件公告日から令和4年3月15日(火)
- (3) 受付時間：9時から17時まで（土曜、日曜、祝日を除く）

4 関係資料の配付及び現場確認

(1) 資料の種類

施設配置図、各施設図面

※氏名、会社名を確認の上配布する。

(2) 配布及び現場確認の期間及び場所

配布期間：本案件公告日から令和4年3月15日(火)午後5時まで
(土曜、日曜、祝日を除く)

配布場所：森林資源研究センター

※現場確認を希望する者は、事前に連絡すること。

5 仕様書に関する質問

- (1) 受付期間：本案件公告日から令和4年3月15日(火)
(土曜、日曜、祝日を除く)
- (2) 受付方法：任意の様式により、FAX(0980-53-3305)により行うこと。

6 入札日時及び場所

- (1) 入札日時：令和4年3月23日(水) 午後2時00分
- (2) 入札会場：沖縄県森林資源研究センター 2階会議室

7 入札及び契約の手続きにおいて使用する言語並びに通貨

日本語及び日本国通貨

8 入札保証金

本件に係る入札に参加しようとする者は、沖縄県財務規則（昭和47年沖縄県規則第12

号) 第 100 条の規定により、見積る契約金額を契約期間の月数で除して得た額に 12 を乗じて得た額の 100 分の 5 以上の入札保証金を納付すること。ただし、次の (1) 又は (2) のいずれかに該当すると認められる場合は入札保証金の全部又は一部の納付を免除することができる。

(1) 過去 2 年以内に、国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、これらの契約を全て誠実に履行した者について、その者が契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき。

(2) 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出するとき。

9 入札の無効

次の入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした 2 通以上の入札
- (3) 2 人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) その他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者が行った入札

10 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者に決定するものとする。この場合において、当該入札者のうちから開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係ない職員にくじを引かせるものとする。

11 その他必要な事項

その他詳細については、入札説明書による。